

令和4年度発達障害児者地域生活支援モデル事業 事業報告

「ペアレント・トレーニングファシリテーター養成研修」

令和5年(2023年)3月17日(金)
滋賀県
社会福祉法人グロー滋賀県発達障害者支援センター

- 事業内容 1. ペアレント・トレーニングファシリテーター養成研修の実施 ※以下「ペアレント・トレーニング」を「PT」と表記します。
2. 研修受講者に対するフォローアップ研修の実施
3. PT実施市町へのアドバイザー派遣
4. 各市町のPT実施状況や普及推進策を検討し、市町の人口規模に応じたPTの導入方策や人材育成等のとりまとめ

1. PTファシリテーター養成研修の実施

- ・第1回 2022年8月 2日 参加者 14市町/19市町中 18名
- ・第2回 2022年8月22日 参加者 14市町/19市町中 17名
- 講師 鳥取大学医学系研究科臨床心理学講座 井上雅彦氏
- 全日程終了受講者 13市町/19市町中 16名

2. フォローアップ研修の実施

- ・2023年2月8日 参加者 12市町/19市町中 15名
- 講師 鳥取大学医学系研究科臨床心理学講座 井上雅彦氏
厚生労働省発達障害対策専門官 加藤永歳氏
- *研修満足度調査

満足, 9	やや満足, 5
-------	---------

3. PT実施市町へのアドバイザー派遣

- ・PT実施市町(導入検討中の市町含む)の要請により、家族支援普及事業アドバイザー井深允子氏を派遣した。
- (1)栗東市
・2022年12月16日 PT見学、運営に関する検討・助言
- (2)竜王町
・2023年 2月15日 導入に関する検討・助言

4. 各市町のPT実施状況や普及推進策を検討し、市町の人口規模に応じたPTの導入方策や人材育成等のとりまとめ

- (1)各市町への実施状況に関するアンケート調査
・PT実施状況

実施, 4	未実施, 15
-------	---------
- (2)市町の課題分析及び、導入方策の検討のための連絡調整
19市町 約30回(訪問・来所・電話)
- (3)モデル市におけるPT実地研修
・2022年12月2日 栗東市訪問
東近江市、長浜市、甲良町の計3市町の担当者が栗東市でのPTに見学参加。事後、担当者間で意見交換を行った。
- (4)県内の本事業の普及啓発・事業説明
・2022年 5月26日 市町発達支援室・センター連絡会
・2022年12月15日 地マネ研修会 ※滋賀県発達障害者支援キーパーソンフォローアップ研修
・2023年 1月24日 長浜市・米原市自立支援協議会発達部会
・2023年 1月27日 親の会(大津市)でのPT体験



(1)PTファシリテーター養成研修、フォローアップ研修について

- 当事業を開始する前の市町調査では、PTを独自の手法で実施している市町があったが、今研修を通じて、PTは基本プラットフォームに基づく実施が特に大切であることを確認した。参加者からは、「研修内容を踏まえ取組みを見直し反映したい」とのコメントを得た。
- PTファシリテーター養成研修及びフォローアップ研修では、市町担当者間でお互いの市町の状況を知り、意見交換ができる場づくりに努めた。フォローアップ研修では、担当者間のコミュニケーションが大幅に増え、円滑に情報交換する様子がみられた。市町担当者間の横断的なネットワークの形成にもつながっている。
- アンケートと聞き取りの結果「今回のような人材育成の機会の提供を続けてほしい」「PTの運営に際し県センターにフォローをしてほしい」「県センターのバックアップがあれば、導入したい」との市町があった。

(2)PT未実施市町の分析

- 現在、基本プラットフォームに基づく実施市町は4市町で、15市町は未実施である。(下表参照)
- 未実施の理由として、「行政規模が小さく、人手不足と業務多忙で余裕がない」「療育教室や母子保健課など他課との調整が難航」「市民からのニーズがない」「他プログラム(ティーチャーズトレーニング)を優先している」「対象者が集められない」といった理由が挙げられた。
- 15の未実施市町のうち12市町は、PT導入に向けた検討や計画立案段階にあり、うち5市町はPTファシリテーター養成研修後新たに検討を開始した。

● 各市町のPT実施状況調査（当事業実施前後の変化、進展）

市 町	大津市	草津市	長浜市	東近江市	彦根市	甲賀市	守山市	近江八幡市	栗東市	湖南市	野洲市	高島市	米原市	竜王町	日野町	愛荘町	豊郷町	多賀町	甲良町
人口(万人)	34.4	13.8	11.5	11.2	11.1	8.9	8.5	8.2	7.0	5.4	5.0	4.6	3.7	2.0	2.1	1.1	0.7	0.7	0.6
R3年度末時点	実施中		検討中	実施中		実施中	実施中	検討中	実施中	実施中	検討中				検討中				検討中
R4年度末時点	実施中	検討中	検討中	実施中		見直中*	実施中	検討中	実施中	見直中*	検討中			検討中	検討中	検討中	検討中	検討中	検討中

* 2市は基本プラットフォームに基づいたプログラムではないとの認識により「実施中」から「見直中」に変更された。

(3)モデル市について

- 栗東市がPTを継続実施できている背景には、①課内・庁内(療育教室等)の連携、②人材育成、③市のニーズに応じた内容、④予算確保、⑤職員のモチベーション維持の5点の要素があると考えられる。
- 栗東市が、PTファシリテーター養成研修、フォローアップ研修で運営方法等の報告及び意見交換を行った。また、栗東市でのPTの取組みを未実施市町担当者が見学する機会を設け、3市町が参加。参加者からは、「所属市町での導入イメージを具体的に持つことができた」との感想が得られた。

今後の取組み

- 導入検討段階にある市町に対しては、引き続きアドバイザー派遣をする。また、栗東市で得られた5つの要素を取り入れられるよう情報提供等の協力体制を整える。
- PT見学・体験会を実施し、保護者の様子を見ることにより、他市町のスタッフが必要性を認識できるような場とする。
- 人口規模が小さい市町でも実施しやすい体制について検討する。(複数の市町もしくは圏域単位での協同体制等)
- 市町の発達支援センター(障害福祉分野)と療育教室(母子保健分野)が連携してできるよう、療育教室にも研修の参加を呼びかける。